

第2号様式(第3関係)

平成20年度第2回豊山町社会教育審議会会議録

- 1 開催日時 平成20年12月16日(火)午後2時から
- 2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室4
- 3 出席者 豊山町社会教育審議会委員
(役職及び氏名) 会長:太田富恵、
委員:本庄 肇、井上郁子、坪井径子、玉木千代子、辛島洋充
増田昌司、長谷川幹子、橋本節子、水野仁美、七里光男
山本佐知子、伊藤 邁、河村弥生
(欠席)西脇和子
事務局:松田康朗教育長、近藤鎮彦教育部長、池山富三課長、
柴田昌治館長、秋田和清係長、佐藤正司主査
- 4 議題 (1)平成20年度社会教育事業の実施状況及び平成21年度の事業の進め方について ~資料NO.1~
(2)平成21年度社会教育目標設定の考え方について ~資料NO.2~
(3)その他
- 5 会議資料 ・平成20年度社会教育事業の実施状況及び平成21年度の事業の進め方(資料NO.1)
・平成21年度社会教育目標設定の考え方(資料NO.2)
- 6 議事内容
(司会) 本日は、お忙しい中、定刻までにご参集いただきありがとうございます。ただ今から、第2回豊山町社会教育審議会を開催します。

配布資料の確認

それでは、最初に会長よりあいさつをいただきます。
(会長) 本日は、年末のお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。今、世の中では色々な問題が起こっています。特に、経済状況は厳しく、豊山町も厳しい状況になってきました。しかし、世間の厳しさに比べて、豊山町は厳しいながらも温かく、恵まれた地域であると思います。

本日まで会長を努めさせていただき、期待に応えられるようなことはしておらず、これでよいのかと責任を感じております。本日の審議会がよりよいものとなるよう、皆さまの慎重なご審議をお願いします。
今日一日よろしく申し上げます。

(司 会) 次に、教育長よりあいさつを申し上げます。

(教育長) 年末のご多用のところご出席いただき、心よりお礼申し上げます。

また、日頃は社会教育、町教育行政に対しまして格別のご尽力を賜りまして感謝申し上げます。私も還暦を過ぎ、人生を振り返りますと、ずいぶんと色々なことに流されてきたと思います。社会の流れも変わってきましたし、行政の変化の大きさも痛感しています。豊山町だけが安穏と過ごすことはできないし、毎年の事業を継続するだけでなく変えていかなければなりません。

来年度までに生涯学習基本計画の見直しを行い、将来を見据え新たな方向性を見出します。住民の皆さんのために、よりよいものにしていきたいと思しますので慎重なご審議をお願いします。

(司 会) 議題に入る前に審議会等の議事録についてお話をさせていただきます。

「議事録作成に関する指針」が10月1日から運用が開始されることになり、住民の皆さんに委員として参加いただく審議会や委員会等の議事録が町のホームページに掲載されることになりました。本会もその対象となり、要旨を抜粋しての掲載となります。他の審議会等も掲載され、どのような論議がされたかをお知らせします。

議事内容をホームページに掲載させていただくことに承認いただけますでしょうか。

～「異議なし」の声あり～

ありがとうございました。それでは、これより議題の審議に入ります。ここからの取り回しは会長をお願いします。

(会 長) 議案(1)「平成20年度社会教育事業の実施状況及び平成21年度の事業の進め方について」事務局より説明をお願いします。

～平成20年度社会教育事業の実施状況及び平成21年度の事業の進め方について～ 資料NO.1により説明。

(会 長) 事務局の説明が終わりました。今の説明について何かご質問、ご意見はありますか。

(特に意見なし)

(会 長) 質問やご意見はありませんか。何もなければ第1号議案「平成20年度社会教育事業の実施状況及び平成21年度の事業の進め方について」をご承認いただける方は拍手をお願いします。

(拍手)

(会 長) 第1号議案「平成20年度社会教育事業の実施状況及び平成21年度の事業の進め方について」は全員の拍手で承認されました。
続きまして、第2号議案「平成21年度社会教育目標設定の考え方について」の説明を事務局よりお願いします。

～平成21年度社会教育目標設定の考え方について～
資料NO.2により説明。

(会 長) 事務局の説明が終わりました。今の説明について何かご質問、ご意見はありますか。

(特に意見なし)

(会 長) 質問やご意見はありませんか。何もなければ第2号議案「平成21年度社会教育目標設定の考え方について」をご承認いただける方は拍手をお願いします。

(拍手)

(会 長) 第2号議案「平成21年度社会教育目標設定の考え方について」は全員の拍手で承認されました。

議案1、2の審議が終わりました。せっかくの機会ですので議案以外のことでも結構ですので一言ずつご意見等を伺いたと思います。

では、順番にお願いします。

(委 員) 説明の中で、来年度より放課後子ども教室が始まるとありましたが、今、行なわれているなかよし会は順調にいらっているのでしょうか。

(課 長) なかよし会は、福祉課事業なので詳細は把握していませんが、皆様のご協力により順調に行なわれていると思います。今回、お話をさせていただいた放課後子ども教室は、文部科学省の事業であり、学校の空き教室を使用し、学習指導等も行うものであります。厚生労働省所轄の留守家庭対策事業であるなかよし会とは、目的も内容も異なるものです。

(会 長) 空き教室利用だと学校側は、管理が煩雑になるのではないのでしょうか。

(委 員) 確かに低学年と高学年と一緒に面倒をみることになる、終業時間も異なるので心配な点もあります。しかし、慣れてくれば問題ないと思いますし、実施に際しては教育委員会が十分な調整をしていただけると思っていますので安心していきます。

(委 員) 豊山中学校の校庭バックネット裏の照明修理が早めに完了し、助かりました。

社会教育センターアリーナの雨漏りについても、利用者の話題になっていますので、早急な対策措置をお願いします。

先日も、体育協会親子三代ゲートボール大会を行い、世代間のふれあいの重要性を感じました。放課後子ども教室にもたくさんのおじいちゃんやおばあちゃんが参加してもらえるといいと思います。

- (委員) アリーナの雨漏り修理については、平成21年度実施に向け予算要求を行なっています。予算査定の結果、議会の議決など不確定な要素もありますので、まだ確定はしていません。工事となりますと工法にもよりますがアリーナは3ヶ月ほど使用できなくなりますのでよろしくお願ひします。
- (委員) 先日、県家庭教育関係の推進大会に参加し、春日町の放課後子ども教室の発表を拝見しました。発表者が実際に運営に関わっているボランティアの人で、とても温かく、いい雰囲気での発表で好感がもてました。わが町での実施においても、参考になるのではと思いました。
- また、先日の新聞に町民の意識調査の結果が載っていました。施策を進める上で、コミュニティや住民参加をあまり重要に思っていないという結果に、私としては疑問を感じました。
- (部長) 第4次総合計画策定の前段の意識調査結果だと思います。自主防災、町民体育大会などの実施に際し、多くの皆さんに参加、協力いただいています。しかしながら、参加していただける人、動いていただける人はまだまだ限られた人です。統計をとった場合、やはり絶対数が少ないので今回のような結果になってしまうのかもしれませんが。豊山町は小さい町でありますので皆さんが仲よくやっていたかなければなりませんし、参加、協力者を増やしていくことが大切と考えます。
- (事務局) 先ほどの新聞記事で、意識調査は町職員にも行なっており、まちづくりにコミュニティや住民参加を重要と考える職員意識と町民の意識とに隔たりがあったとした内容と記憶しています。従って、必ずしもこの件に関して住民意識が低いというものではなかったと記憶しています。
- (委員) 休日や放課後など、運動場に来て元気に遊んでいる子どもたちをよく見かけます。ふれあいひろばやスポ少、子ども会など様々な事業を行っていただいておりますので、子どもたちにはもっと積極的に参加して欲しいと思います。特に感じますのは、子どもたちに体験や経験をさせる場が不足していると思います。例えば、修学旅行に出かけると風呂に入るとき、掛け湯もせずいきなり湯船に飛び込む子がほとんどです。こういったことを誰からも教えられていないようです。子どもたちには地域の皆さんによって様々な体験や経験をさせていただきたいと思います。
- (委員) 私は、文化協会の木遣保存会に所属しています。昨年は清須市で行われた県文連芸能大会、岡崎市で行なわれた県芸能大会、モリコロパークで行なわれた万博記念芸能大会に参加させていただきました。お世話いただいた町関係者の皆さまに感謝します。
- 先日の新聞で、日進市で文化芸能の継承として木遣を習い始めたと紹介されていました。是非とも本町でもやりたいと思います。ふれあいひろばや放課後子ども教室にも積極的に協力させていただきますので、よろしくお願ひします。

- (委員) 孫が持って帰る小学校の「校長の声」を毎回楽しみに拝見させていただいています。学校と家庭をつなぐパイプ役になっていると思います。新しくはじまるマラソン大会の進捗状況を教えてください。
- (部長) とよやまエアポート・ビュー・マラソンは、体育協会主催の事業です。私は実行委員として関わっていますので、分かる範囲でお答えします。現在、警察に道路使用許可を申請中で、それが済めば一気に進むと思います。ただ今、運営協力者を募集中ですのでどなたかご紹介下さい。
- (委員) まもなく募集チラシが出来上がりますし、看板も発注したところです。
- (委員) ふれあいひろばで読書を教えています。孫ほども年の違う子どもたちと交流する機会を与えていただき感謝しています。
今の時代、物は豊かだが心は豊かではありません。折り紙や読み聞かせを通じて交流を深め、色々な体験を伝えて生きたいと思います。
- (委員) スポーツ施設、社会教育施設の使用料が他の市町と比べて安いと思います。財政状況も厳しいし、受益者負担の原則からも値上げする考えはありませんか。
- (部長) 現在のところ値上げの予定はありません。利用していただくことが前提ですので、財政状況は厳しいですが、現在の料金でやれるうちはやりたいと思います。
- (委員) 社会教育センター図書室に置いてある「書窓」のファンです。毎回楽しみに読まさせていただいております。今後も続けて下さい。
- (委員) 放課後子ども教室の実施に際してお願いします。学校事業と同様に指導・運営の責任所在をはっきりとした上で実施していただきたいと思います。
- (部長) 厚労省の放課後児童クラブと文科省の放課後子ども教室は2つが両輪として機能していかなければなりません。ただ今、詳細については運営委員会によって論議し、調整していきたいと思います。
- (委員) 私は、昨年度まで放課後児童クラブの指導者をしていました。運営はすべて臨時職員で行なっています。緊急な問題があったときに、どこへ相談したらいいのか困ってことがありました。
少ない職員で多くの子どもを面倒見るので、目の届かないところで様々なことが起こっています。放課後子ども教室を進めるのもいいですが、まず現在行なっている児童クラブの体制を整えるべきではないでしょうか。そして現場の声を聞くこと、運営委員会に児童クラブ関係を入れて下さい。
- (部長) 運営委員会は、まだ1回しか行なっていませんが、委員の中には児童クラブ関係者も入っていただいています。
私は、以前に福祉課長をしていたので児童クラブの事業はよく分かります。当時は、無料でしたし、共稼ぎが増えたせいか人数も大分増えてきました。世の中も物騒になってきて事件も増えてきたので、子どもたちの安全な居場所を確保しなくてはならなくなりました。

ご指摘のように豊山町の状況に合わせ、やり方を決めていきたいと思
います。本町では、児童クラブが先行し、十分に機能しているとは思
いますが、少しは文科省の考えも取り入れていかなければと、事業の実施
に踏み切りました。

- (委員) 小学校の先生方とも情報交換、交流を持たなくてはならないと思
います。学習障害の子も多いので簡単に対応できないと思います。
- (部長) 放課後子ども教室の運営には、学校の先生は直接関与しないルールに
なっています。運営委員会の職場の代表として校長先生や教頭先生も入
ってもらっていますので、そのことは反映していきたいと思
います。
- (会長) 私の幼稚園でも文科省のやり方がコロッと変わるので対応に苦慮して
います。皆さんでおおいに論議していただきたいと思
います。
- (委員) 文化協会会員の高齢化が著しい。新しい部員が入らないので、もう一
度、生涯学習の学級・講座で取り上げていただけるとありがたいです。
- (事務局) 内容によって取り上げられるものがあれば検討させていただきます。
- (委員) もう一度、利用料金のことです。社会教育センターは有料ですが、供
用施設は無料です。有料化の考えはありませんか。
- (部長) 学習等供用施設は、国の騒音対策事業によって建設されました。実態
として料金を徴収しても差し支えありませんが、東部学習等供用施設は
用途変更の手続きが必要となります。現在、指定管理者制度によって管
理運営されていますし、料金を徴収することになると、新たなシステム
が必要となります。自治会の会議等にも利用いただいておりますので料
金を徴収することは難しいと考えます。
- (委員) 供用施設の大きな部屋を1人で独占して使っているケースがあり、も
ったいないと思
います。利用制限を設けたらどうでしょうか。
無料であることにより、予約しても来ない人もあるそうです。何かペ
ナルティを課すなど対処すべきではないでしょうか。
- (部長) 行革の流れの中で、今後、何らかの変更もあり得ると思
います。しか
し、料金を徴収するにも経費が必要となるので、行革の目的であるコス
トとは逆行することがあるので慎重に考えなくてはなりません。
- (委員) 私は、放課後子ども教室運営委員会に委員として参加しています。今、
お聞きした皆さんのご意見はできる限り反映していきたいと思
います。
志水小学校は、なかよし会が学校内で行われていますが、家に帰れば留
守の子が多く、子どもたちの安全な居場所として、体験の場所として放
課後子ども教室を完成させればよいと考えています。そのために現場の
意見も反映させていきたいと思
います。
- (部長) 11月20日に子ども議会が行なわれ、子どもたちから社会教育セン
ター図書室に学習室を作って欲しいという意見がありました。また、1
2月定例議会でも幼児遊戯室を使用してはとの質問もありましたので、
研修室の使用など来年の夏に向け検討していきたいと思
えます。
- (会長) たくさんのご意見を出していただきありがとうございました。

それでは「その他」ですが事務局から何かあればお願いします。

(事務局) 本日、資料として配布しています3つの事業について説明します。ご都合のよい委員さんの出席をお願いします。

愛知県社会教育委員連絡協議会中央研修会(1月28日、豊橋市)

愛知県公民館連合会東尾張支部研究発表会(2月10日、豊山町)

町家庭教育講演会(2月5日、豊山町)

(会長) お忙しいとは思いますが、積極的に出席していただきたいと思います。せっかくの機会です。皆さんから他に何かありましたらお願いします。
(声なし)

(会長) 何もありませんね。

皆さんのご協力により、本日の議題は全て終了しました。熱心な論議と貴重なご意見をいただき実のある会議になったことに感謝申し上げます。

(司会) 会長どうもありがとうございました。最後に、教育長よりお礼のごあいさつをさせていただきます。

(教育長) 本日は、会長さん中心に2つの議題について積極的な審議いただきました。たくさんのご意見をいただく中で、なるほど是非取り入れなくてはならないと思う意見もありましたし、説明不足から少し誤解があったかなと感じる部分もありました。

会議の冒頭で、私たち行政も変わらざるをえない情勢になってきたと申しました。ご意見が多かった放課後子ども教室と児童クラブの関係でも、これからは所轄の区分に拘らない、もっと横断的な対応をしていかなくてはならないと思います。安全の問題でも、安全ほどお金がかかり責任が重大なものはないと思います。学校関係者も児童クラブの関係者も責任を感じてやっています。現実には自分の生活中心に物事を考え、ボランティア精神の微塵もない人がものすごく増えています。私は豊山町に来て2年経ち、温かく、人情味ある、ボランティア精神旺盛な土地柄と思っています。生涯学習の色々な行事が成立し、悩みながらもやっていけるのは皆さんの熱意の賜物と考えています。

最後に、本日いただいたご意見は、ただいま策定を進めている総合計画や生涯学習まちづくり構想などに反映させていきます。

苦情をいただくことはありがたいことだと思っています。行政が良かれと思っていることが、実は全く間違っている場合があるからです。これからも皆さんから幅広いご意見をいただきながらやっていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

(司会) それではこれで、平成20年度第2回豊山町社会教育審議会を終わらせていただきます。本日は、長時間に渡りお疲れさまでした。気をつけてお帰り下さい。

上記のとおり平成20年度第2回豊山町社会教育審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成21年1月9日

会長 太田 富 恵

署名人 伊 藤 邁